

## 臨床研究に関する公開情報

2023年10月16日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

### <概要>

研究課題名	再発卵巣癌に対するオラパリブとニラパリブの有効性に関する後方視的検討
対 象	2018年4月から2024年12月までにオラパリブ・ニラパリブ投与を受けた再発卵巣癌の患者さん
研究期間	承認日から2025年6月30日までを予定しています。
研究目的	本研究の目的は、オラパリブ・ニラパリブを使用した再発卵巣癌の患者様の化学療法開始前の健康状態や治療内容などを振り返り、当薬剤の効果が長く得られる患者様の背景を探ることです。得られた結果により、当薬剤の効果が大きい患者様の背景が見つかれば、再発卵巣癌に対する当薬剤を適切に投与でき、効果の予測につながると期待されます。
方 法	カルテから患者様の情報を収集します。収集する情報には、年齢、癌のステージ分類、検査データ、手術日・手術内容、再発日、腫瘍の病理診断、治療歴があります。研究結果は学会および論文にて公表します。
個人情報	臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。
問い合わせ先	兵庫県立尼崎総合医療センター 産婦人科 〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77 TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001 研究責任者：産婦人科 安堂有希子